

令和6年度使用小学校用教科用図書を選定理由について

種目	発行者名	主な選定理由
国語	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元とも問いをもたせて学ぶ意欲を喚起し、その問いが主たる学習内容に繋がるよう配慮されている。 ○「読むこと」では学年の段階に応じた論理展開と文章構成が考慮され、論理的な思考力の深化を図れるよう配慮されている。また、今日的課題であるSDGsの17項目について、各学年に関連教材が配置され、興味をもって学べるようになっている。 ○日常的な読書がより豊かなものとなるよう、多様な分野の本が案内文と共に紹介されている。また、図書館を日常的に利用できるよう利用方法を具体的に示す教材が配置されている。
書写	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ○「めあて」が各単元の始めに明確に示され、「考えよう」でめあてを達成するために必要な着眼点を示し、「ふりかえろう」で確認すべき観点が明示され、学習を振り返る工夫がされている。 ○文字を伝統的な言語文化として触れられるよう工夫された内容となっている。
社会	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決的な学習の流れ（つかむ、調べる、まとめる、いかす）が示されており、社会的な見方・考え方を働かせながら学習ができる構成になっている。 ○多様な資料、QRコンテンツにより、主体的・対話的な学びにつながるよう工夫されている。 ○防災・安全教育やSDGsなど、今日的な課題について学習したことを生かして社会的な事柄に参画したり提案・発信したりする場面が設けられている。
地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の発達段階に応じた地図や資料の配列になっており、地図活用の技能が身に付けられるよう、解説が充実している。 ○歴史の学習や他教科で活用できる資料図が掲載され、4年間にわたり地図帳を活用できるようになっている。 ○持続可能な社会の実現、防災や減災などの資料図が用いられ、今日的な課題について学習するページが設定されている。
算数	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○ICTの活用に力を入れており、学習意欲を高めたり理解を深めたりするために、単元の導入、問題の解決、理解の状況把握、つまづきへの対策などに活用できるQRコンテンツが多く用意されている。 ○単元前半は、吹き出しや補助発問などが丁寧に記載されているが、単元中盤から後半にかけては吹き出しや補助発問を段階的に減らす工夫がある。単元前半では、資質・能力を確実に育み、後半ではそれまで育んだ力で問題解決をする機会を創出することができるようになっている。
理科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭に場面と目的がわかるICTの活用例が示されている。 ○問題解決の過程の箇所、対話的・協働的な活動を充実させている。 ○質の高い写真が豊富に掲載され、興味をもって、学びに向かうことができる。
生活	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○活動のめあてとその活動で育成すべき資質・能力を示したマークを組み合わせることで、指導と評価の一体化を図れるように工夫されている。 ○「どきどきわくわく1ねんせい」でスタートカリキュラムを扱い、入学当初の学習を円滑に行えるように工夫されている。

種目	発行者名	主な選定理由
音楽	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ○歌唱、器楽、鑑賞、音楽づくりの教材を関連させながら配置し、それらの活動を通して表現力や創造力を育み、学習を積み重ねながら豊かな音楽性を養うような題材が構成されている。 ○表紙は各学年で取り扱う学習内容や人権教育に配慮されたイラストが描かれており、見通しをもった学びが始められるように配慮されている。 ○「歌いつごう日本の歌」は各学年で扱われ、自国の音楽文化を受け継ぐ心情を育む工夫がされている。
図画工作	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○感性にはたらきかける題材が多く掲載されている。 ○立体の造形的活動が多く、児童に多くの体験的な学習活動が期待できる。 ○作品に番号がつけてあるため、指示しやすい。 ○表現についての図解が多く掲載されている。
家庭	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○振り返りのチェック欄を設け自己評価ができるように工夫されている。チェック欄の項目の内容が具体的であり、児童が自分自身の知識・技能について明確に学習を振り返ることができる。 ○「気づく・見つける」「わかる・できる」「生かす・深める」という3つの学びの段階が示され、見通しを持って学習できるよう工夫されている。
保健	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○有名なアスリートの資料を用いたり、中学校との接続を意識した内容を取り入れたりすることで、生涯にわたって健康に対する意識を持たせるよう工夫されている。 ○UDフォントやユニバーサルデザインに配慮した配色で、誰もが学習に取り組みやすいよう工夫されている。 ○共生社会の形成に向けた視点から、学習内容と関係するSDGsの目標を記載したり、思春期にあらわれる変化について配慮した表現をしたりしている。
英語	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○英語を使用する日常の場面が設定されており、日本や世界・SDGs など児童の視野を広げ、目的・場面・状況を伴った言語活動が工夫されている。 ○各単元が4段階で構成され、単元毎にOur Goal が示されている。単元末では異文化理解の内容が示され、「Sounds and Letters」では名前・音・文の順に学習するスモールステップの構成になっている。
道徳	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳的判断力・道徳的心情・道徳的实践意欲や態度を育むことを意図した教材がバランスよく選定、配置され、「考え、議論する道徳」を実現できるように工夫されている。 ○巻末には考えるためのツールが例示されており（4年以上には「心情円」も付録としてついている）、学習の記録を記入できるよう工夫されている。 ○QRコンテンツが充実している。定番教材やビジュアル教材、現代的な課題に目を向けさせる教材など、バランスよく構成配置されていて児童の興味・関心を高め自主的に学習に取り組めるよう工夫されている。